

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和5年 2月 24日

事業所名:くろーばー

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	活動スペース、学習スペースを確保している	はい100%	今後も継続
	2 職員の適切な配置	適切に配置	はい100%	今後も継続
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	下駄箱、荷物入れに名札を貼り本人に分かるようにしている。フロー全体がバリアフリー化、トイレは車椅子でも可能	はい90%わからない10%	今後も継続、保護者面談時等に施設内を案内する
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	施設内、送迎車両を毎日清掃、次亜塩素酸水消毒を行っている。換気も常時行い、飛沫感染予防にアクリル板等を活用している	はい95%わからない5%	今後も継続、保護者面談時等に施設内を案内する
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎月の職員会議で問題点、改善点を検討し改善すべき点は業務改善を行っている		今後も継続
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していない		検討していく
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	オンライン研修への参加		今後も継続
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	本人、保護者の思いを把握し、支援出来る様計画に組み込んでいる		本人、保護者の思いやニーズに合わせ、個別・集団活動が出来るような支援計画を作成していく
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	集団活動、個別活動を取り入れた計画を作成している	はい95%どちらともいえない5%	
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	具体的に支援出来る様に細かく内容を記載している		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供 t(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個々の障害特性を把握し支援会議で具体的な支援方法を共有する	はい90%どちらともいえない5%わからない5%	適切な支援が行えるように支援者のスキルアップに努めていく
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	児童発達支援管理責任者が中心となり月間スケジュールに季節行事やイベント、個別活動、集団活動などを組み込み職員全体でスケジュールを決めている		今後も継続
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日は学習スペース、活動スペースを活用した支援、土曜日、長期休暇は個別支援や集団活動に重点を置き支援を行っている	はい98%、どちらともいえない2% 楽しそうに通っていて安心です	今後も継続
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	プログラムや支援方法の情報収集を行い支援会議で職員間に共有を行う		今後も継続
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	当日の申し送り会議で職員の役割を確認している		今後も継続
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援記録、申し送り等で職員が確認し情報共有している		今後も継続
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援記録を記入している。記録を基に支援会議で話し合い改善を行っている		今後も継続
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に1度保護者面談にてモニタリングを行い計画の見直しを行っている		今後も継続、計画の変更、追加があった場合には対応していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	担当者会議は児童発達支援管理責任者が参加している		今後も継続
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	学校からの申し送り、連絡ノートに保護者からの連絡の確認を行っている		今後も継続、必要時に保護者へ確認
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	必要時に連絡をとる		今後も継続
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	定期的に相談支援専門員、学校へ情報共有を行っている		今後も継続
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	定期的に相談支援専門員、障害福祉サービス事業所へ情報共有を行っている		今後も継続
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	コロナ感染予防の為、電話にて情報共有を行った		今後も継続
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナ感染予防の為、交流の機会がとれなかった	どちらともいえない40%いい50%わからない10%	感染予防対策を考慮しながら機会があれば提供を行う
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナ感染予防の為実施していない	いいえ70%わからない30%	感染予防対策を考慮しながら検討する

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に重要事項説明を行っている。説明終了時に不明点等無いか確認をとっている	はい100%	今後も継続
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	保護者面談時に支援内容を書面にて提示し説明している	はい100%	今後も継続
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	本人との関わり方の情報を共有し、家庭でも実践していただいている	はい70%わからない20%どちらともいえない10%	今後も継続
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日々の連絡帳や送迎時に情報を共有している	はい90%どちらともいえない10%細かく報告してくれるので安心してます	今後も継続
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談しやすい体制を整えている、送迎時間等考慮し対応している	はい90%どちらともいえない10%	今後も継続
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	コロナ感染予防の為開催していない	いいえ70%わからない30%	感染予防対策をとり、保護者同士が交流できる機会を提供したい
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情相談窓口を設置し、連絡先を重要事項説明書に記載している。苦情に対しては訪問もしくは電話にて対応する	はい90%わからない10%苦情はありません、不明点は電話で聞いています	今後も継続
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳にてお伝えし、必要時には電話連絡にてお伝えしている	はい90%わからない5%無回答5%連絡帳で本人の様子が細かく書いてくださってる日とあまり書かれていない日がある	記録の書き方については職員間で統一していく、必要時には電話連絡を行う
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	日々の様子をブログにて情報発信している。往路グラム行事予定表を毎月発行している	はい100%ブログを見るのが楽しみです	今後も継続
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報ファイルを鍵付き書庫に保管、支援会議等で個人情報を取り扱う旨の同意書を契約時に署名捺印頂いている、ブログへの写真掲載は保護者へ確認し配慮している	はい100%	今後も継続

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアル等は、事業所内に閲覧できる場所に保管している、保護者へ契約時に説明している	はい90%無回答10%	今後も継続
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	訓練を定期的に行っている	はい80%わからない20%	今後も継続
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止研修を定期的に行っている		今後も継続
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	事例無し、安全確保に必要な場合は保護者へ説明、了承を得る		今後も継続
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時に食物アレルギーの有無を確認し、保護者の指示に基づき対応しています		今後も継続
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	職員会議にて共有し改善点、注意点を話し合い決まった内容を共有している		今後も事故が無いように徹底する